

子もなくなりて、

つねならぬ世をうきものと三つぐりのひとり残りて物をこそ思へ

やがて、父の許にありて、四十あまりにおくれて、

たらちねの親の戀ひしきあまりには墓に音をのみ泣きくらしつゝ

この近き所に居らばやと思へど、山の上にて人の住むべき所にもあらねば、泣く／＼かぐら岡崎に移りぬ。もとより貧しき身にて、せん方なく、土もて、きびしよといふ物をつくる。いとてづつにて、形ふつゝかなり。ありたる歌も唯好きにて詠むとはすれど、むかしより、いとまなく、いやしき身にて、よき大人によりて學ぶことをせざりければ、人の口まねにてかたことのみなり。

てすさびのはかなきものを持ち出でてうるまのいちに立つぞわびしき

いのち長くて老いゆくほどに、世の中騒がしくなりて、

夢の世と思ひ捨てても胸に手をおきて寝し夜の心地こそすれ

(二) 神光院境内
御茶所
(三) 身まかり
ける時

おそろしければ、北山の邊り西賀茂といふ所に逃げ入りて、猶ながらへて今は八十あまりに
なりたり。

明けたてば埴もてすさび暮れゆけば佛おろがみ思ふことなし

夕さり空をながめて、

(三) 塵ばかり心にかゝる雲もなしいつの夕べやかぎりなるらん

——蓮月尼の人と歌——

明治八年十
二月十日
八十五歳

隨筆評論選終

昭和四年三月八日印刷
昭和四年三月十日發行

定價金六十錢

編者 島津久基

發行者 矢島一三

印刷者 上條勇

印刷所 康文社印刷所

東京市牛込區早稻田鶴卷町一〇七番地

東京市神田區淺神保町

中興

〔電話〕東京四一五番



發行所

著作權所有



Copyright notice and publisher information in vertical columns, including the text '高學學社圖書文林發行所'.

■ 高等學校國文科新教科書 ■

文學士 島津久基先生編

(1) 上世文學選

洋裝美本全壹册
定價 金五拾錢

(2) 中世文學選

洋裝美本全壹册
定價 金六十錢

(3) 近世文學選

洋裝美本全壹册
定價 金六十錢

(4) 隨筆評論選

洋裝美本全壹册
定價 金六十錢

(1)(2)(3)は何れも同じ體裁で、各册の中を前篇・後篇に分け、前篇には主として創作を收め、後篇には鑑賞・批評など論文に近いものを收めました。

(4)は(1)(2)(3)の各册中に收めた後篇の部だけを收め、隨筆・評論だけを授けようとする場合の教科書に充てんがために纏めて一册としたものであります。

何れも排列の順序はなるべく文學史的にし、頭註を附し、教授に便にし、教授者の任意に授け得られるやう留意し、編纂されて居ります。

發行所

東京市神田區表神保町
東京市神田區表神保町
東京市神田區表神保町
東京市神田區表神保町

中興館

320
472

